

9, 仙台.

6) 五味知治, 高田義美, 藤岡基二: ラット肝 S-adenosylhomocysteinase の活性中心 SH 基, 第58回日本生化学大会, 1985, 9, 仙台.

病 理 学 (1)

教 授 北 川 正 信
助 教 授 三 輪 淳 夫
助 手 村 井 嘉 寛
助 手 増 田 信 二
助 手 松 井 一 裕

◆ 原 著 (第8輯記載洩れを含む)

1) 三笠桂一, 澤木政好, 堅田 均, 宮崎隆治, 成田啓啓, 三上理一郎, 東口隆一, 小西陽一, 北川正信: 両側の胸膜炎を伴い, 2年後左結核性膿胸をきたし呼吸不全で死亡した石綿肺の一部検例. 日胸疾会誌 22: 1154—1159, 1984.

2) 広瀬昭一郎, 平原克己, 青木周一, 中川彦人, 西邨啓吾, 堀三和夫, 北川正信: テガフル投与により原発巣および肝転移巣の消失した胃癌の1症例. 癌と化学療法 12: 957—959, 1985.

3) 石崎武志, 宮保 進, 岸田 繁, 北中 勇, 森永健市, 尾高和亮, 越野 健, 藤村政樹, 上田幹夫, 松田 保, 小林弘明, 渡辺洋宇, 北川正信: 低γグロブリン血症と細胞性免疫不全を合併した気管支・細気管支炎の1例—Common variable hypogammaglobulinemia とも考えられる1例—. 日胸疾会誌 23: 843—848, 1985.

4) 西条旨子, 百谷 泉, 寺西秀豊, 加須屋実, 北川正信: 兼業農家にみられた胸膜中皮腫の1例. 産業医学 27: 258—259, 1985.

5) Wakakuri, N., Kubo, T. and Kitagawa, M.: Hyperthyroidism after primary hypothyroidism Follow-up with serial thyroid biopsies. Arch. Intern. Med. 145: 1527—1528, 1985.

6) 本 敦文, 中田潤一, 岡 伸夫, 遠藤俊郎, 高久 晃, 北川正信: 頭蓋内腫瘤を認めた急性骨髄性白血病(AML)の1例. 脳外 13: 889—893, 1985.

7) 渡辺 剛, 渡辺洋宇, 清水淳三, 屋敷初郎, 岩 喬, 北川正信, 松原藤継, 藤村政樹: 気管に発生した Granular Cell Tumor の1治験例. 気管支支 7: 307—311, 1985.

8) 宗本義則, 木元春生, 屋敷初郎, 渡辺洋宇, 岩 喬, 斎藤泰雄, 西嶋博司, 高島 力, 松原藤継,

北川正信: 肺癌と甲状腺癌の重複癌の一治験例. 北陸外会誌 4: 79—82, 1985.

9) 秋谷 徹, 中田瑛浩, 嘉川宗秀, 梅田慶一, 風間泰蔵, 笹川五十次, 片山 喬, 北川正信, 斎藤泰雄, 太田幸吉, 千見寺勝, 松下徳良: 実験膀胱腫瘍に対する化学療法と高圧酸素の治療効果. 日高圧医誌 20: 245—250, 1985.

10) 長 澄人, 堅田 均, 塩谷直久, 東口隆一, 三上理一郎, 関 寿男, 籠谷勝己, 大山朝賢, 黒崎喜久, 北川正信, 北地一好: 孤立性薄壁空洞を呈した肺腺癌の1例. 肺癌 25: 1043—1048, 1985.

11) Iida H., Mizumura Y., Uraoka T., Takata M., Sugimoto T. and Miwa A.: Membranous glomerulonephritis associated with enterococcal endocarditis. Nephron 40: 88—90, 1985.

12) Yamagami T., Miwa A., Takasawa S., Yamamoto H. and Okamoto H.: Induction of rat pancreatic B-cell tumors by the combined administration of streptozotocin or alloxan and poly (ademosine diphosphate ribose) synthetase inhibitors. Cancer Res. 45: 1845—1849, 1985.

13) 阿部要一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 榎淵統一, 藤巻雅夫, 三輪淳夫: 下部胆管癌および乳頭部癌の臨床病理学的検討 —進展様式と予後について—. 胆と膵 6: 965—970, 1985.

14) 桐山誠一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 榎淵統一, 清水哲郎, 小田切治世, 麓 耕平, 藤田敏雄, 阿部要一, 藤巻雅夫, 三輪淳夫: 非浸潤性で乳頭状発育を示した肝内胆管癌の1例. 胆と膵 6: 1573—1577, 1985.

◆ 学会報告

1) 北川正信, 三輪淳夫, 村井嘉寛: 発生肺癌と石綿曝露との関連性に関する病理学的評価の試み. 第74回日本病理学会総会, 1985, 4, 東京.

2) 井上雄吉, 福原信義, 吉村菜穂子, 三輪淳夫, 中島 茂, 杉田秀夫: Cytoplasmic body myopathy の組織学的・電顕学的研究. 第26回日本神経病理学会総会, 1985, 5, 岡山.

3) 三輪淳夫, 北川正信: Eccrine gland由来と考えられた汗腺癌. 日本病院病理医協会中部支部第15回標本交見会, 1985, 6, 名古屋.

4) 村井嘉寛, 北川正信, 三輪淳夫: 石綿関連肺癌の病理学的特徴. 第26回日本肺癌学会総会, 1985, 10, 仙台.

5) 三輪淳夫, 増田信二: 胆嚢非浸潤癌10例の病理組織学的検討. 第27回日本消化器病学会大会, 1985, 11, 松山.

◆ その他

1) 三輪淳夫, 北川正信: 眼窩内腫瘍 — Paragan glioma を考えたが meningioma と訂正された 2 症例 —. 病院病理 3: 64—64, 1985.

2) 谷口 章, 鍛治友昭, 前田昭治, 石川忠夫, 石田ひとみ, 中川正人, 北川正信: サルコイドーシスの 1 例. 富山中医誌 8: 39—44, 1985.

3) 三輪淳夫: 病理解剖からみた最近の肺炎. 第 8 回富山医科薬科大学医学会学術集会シンポジウム「呼吸器感染症の現状」1985, 12, 富山.

病 理 学 (2)

教 授	小 泉	富美朝
助 教 授	若 木	邦 彦
助 手	櫛 淵	統 一
助 手	平 手	純 司
教 務 員	倉 茂	洋 一

◆ 著 書

1) 小泉富美朝: 病巣感染症における扁桃の役割. 「扁桃と免疫—新しい免疫学と病巣感染の知識」塩川優一, 菊地恭三編, 142—152, メディカルトリビューン, 1985.

2) 小泉富美朝: 病理「扁桃 (基礎編)」野坂保次, 猪初男, 斎藤英雄監修, 139—166, 日本医事新報社, 1985.

3) 小泉富美朝: リンパ節炎. 「リンパ節の病理」小島 瑞編, 14—23, 文光堂, 1985.

◆ 原 著

1) Koizumi F., Koeda T., Wakaki K., Matumoto M., Kobashi K., Akao T. and Fukase M.: Cystinosis with marked atrophy of the kidney and thyroid. Acta Pathol. Jpn. 35: 145—155, 1985.

2) Yokozawa T., Oura H. and Koizumi F.: 2,8-Dihydroxyadenine urolithiasis induced by dietary adenine in rats. Jpn. J. Nephrol. 27: 375—378, 1985.

3) 中川 肇, 上田晋介, 稲葉博司, 浅井正嗣, 小林英人, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理, 井上久美子, 小泉富美朝: 扁桃が奏効した血漿蛋白異常を伴った acute generalized pustular bacterid の一例. 日扁桃誌 24: 30—35, 1985.

4) 木村通郎, 中田瑛浩, 小泉富美朝: 高血圧自然発症ラット (SHR) 大動脈内膜の超微形態的, 免疫電顕的検索. 厚生省特定疾患系統的血管病変に

関する調査研究班・1984年度研究報告書 73—77, 1985.

5) 上山武史, 富山正樹, 横川雅康, 小泉富美朝: 高齢者バージャー病について. 厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班・1984年度研究報告書 195—198, 1985.

◆ 総 説

1) 小泉富美朝: 病理組織学的にみた扁桃. 耳鼻咽喉科 57: 763—769, 1985.

2) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチにおける特徴的病理変化. 新潟医学会誌 99: 669—671, 1985.

◆ 学会報告

1) 木村通郎, 小泉富美朝: 高血圧自然発症ラット (SHR) 大動脈内膜の超微形態的免疫電顕的検索. 厚生省特定疾患・系統的血管病変に関する調査研究班 昭和59年度第2回総会, 1985, 1, 東京.

2) 上山武史, 富山正樹, 横川雅康, 小泉富美朝: 高齢者・バージャー病について. 厚生省特定疾患・系統的血管病変に関する調査研究班 昭和59年度第2回総会, 1985, 1, 東京.

3) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチにおける特徴的病理変化. 第406回新潟医学会シンポジウム, 1985, 2, 新潟.

4) 鄭 海泳, 鄭 平東, 横澤隆子, 大浦彦吉, 小泉富美朝, 三瀧忠道: 慢性腎不全ラットに対する漢方剤温脾湯の効果. その2. 長期投与の影響について. 日本薬学会第105年会, 1985, 4, 金沢.

5) 肥田高嶺, 川口 誠, 若木邦彦, 小泉富美朝, 横澤隆子, 大浦彦吉: アデニン投与ラットにおける腎障害の初期変化—酵素化学的ならびに電顕的検討一. 第74回日本病理学会総会, 1985, 4, 東京.

6) 川口 誠, 肥田高嶺, 小泉富美朝, 嶋尾正人, 広瀬昭一郎: 慢性関節リウマチに続発したアミロイド症により, 蛋白漏出性胃腸症を呈した一剖検例. 第74回日本病理学会総会, 1985, 4, 東京.

7) 浅香充宏, 石坂真二, 中尾義広, 泉野 潔, 西野 章, 松本三千夫, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威, 肥田高嶺: 肺癌に伴った膜性腎症の 1 例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

8) 小池 宏, 中田瑛浩, 風間泰蔵, 片山 喬, 若木邦彦: Juxtaglomerular cell および renomedullary interstitial cell の増殖が認められた腎性高血圧症の 1 例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

9) Koizumi F., Fukuda Y. and Nagasawa T.: A clinicopathological study on allergic granulomatosis and angiitis (Churg-Strauss). XVlth